

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 みやび	代表者	塚原隆道	法人・事業所の 特徴	当事業所は地域には数少ない地域密着型の多機能型施設であり、地域の皆さんにはいつでも泊まり・通い・訪問サービスが受けられるとして大変喜ばれています。また、朝早くから夕方遅くまでご利用出来ると要った柔軟性も兼ね備えています。地域の皆さんや家族の皆さん、そして本人と共に安心して快適に暮らせる地域のよりどころを目指しています。
事業所名	ケアサービスみやび	管理者	塚原恵美子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	2人	4人	1人	人	3人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	○ この施設が本人とご家族様との距離をもっと短く安心して生活出来る中間的な役割を思索して行きたい。	○ 季節毎の行事を増やしご家族様参加を呼びかけたりして交流の機会を増やした。	○ 年々歳と共に体力が落ちてデイサービスに来るのも大変になって来た。	○ 家での生活に支障が無いよう住宅改修を進めて行く。
B. 事業所のしつらえ・環境	○ 今までの行事は維持しながらももっと自然に触れたり、まだ社会に参加している事を自覚させられる工夫を検討する。	○ 施設協で家庭菜園を作り利用者様みんなで楽しく育てている。 ○ 季節ごとの貼り絵や塗り絵で少しでも感じられる工夫をした。	○ コロナ流行の為殆ど自粛せざるを得なかった。	○ コロナが収まったら積極的に地域イベントに参加する。
C. 事業所と地域のかかわり	○ 地域の活動・イベントの情報収集はこのまま維持していく。 ○ 災害時は避難場所として地域に提供出来る準備を整える。保存食・医療品の確保を検討する。	○ コロナ流行により自粛した。	○ コロナ流行の為殆ど自粛せざるを得なかった。	○ コロナが収まったら積極的に地域の活動やイベントに参加する。 ○ 災害が有った場合の避難場所としての機能は整えておく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	○ 近隣地域の施設の資料の収集は維持する。	○ 地域の運動会が出来なかった分施設内でのイベントを増やした。	○ コロナ流行の為殆ど自粛せざるを得なかった。	○ コロナが収まったら積極的に地域の活動やイベントに参加する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	○ 事案（事故・ヒヤリハット）は是正対策が上手く機能しているかを検討する。 （教育）は計画通り進められているかの検討を行う。	○ 事件事案は皆が注意している為か予防出来ている。 ○ 講習を受けた者が翌日にスタッフを集め社内講習を行っている。	○ 会議に出た事案（事故・ヒヤリハット・教育）が迅速に対処されている事が分った。 ○ 話し合いの中でヒヤリに個人差が有るのが分かった。	○ ヒヤリハットの個人差を無くすルールを作る。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毎年春秋に実施している避難訓練・火災訓練を実施している。特に地震想定での避難訓練は時間を計り「南の森運動公園」に避難を実施した。避難開始から到着まで25分掛かる事が分った。避難経路を含めもっと短縮出来る方法を検討中。 ○ AED 貸出は可能。社内教育で全員が心肺蘇生法、AED の取り扱いを可能にして行く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難場所は「南の森運動場に決定。避難経路は289号線を使用する事とした。 ○ AED の取り扱いは主要スタッフ数名で教育実施済だがスタッフが入れ替わる度に行う必要が有る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練・火災訓練は規模を縮小して実施している。 ○ AED を使用する場面が想像出来ない。うまく使えるか不安。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ コロナが収まり消防署主催の心肺蘇生法の講習会が始まったらどんどん参加させる。
----------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 11月 20日 (16:00 ~ 19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー ミーティング参加者 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人	0人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・初利用の場合は利用前に情報の集約に多くの時間を掛け些細な事にも耳を傾け、利用者様の不安を少なくする対策を考える。 ・小規模多機能型のサービス (通い・泊まり・訪問) は毎日でも何時からでも使えると思っているご家族も居る為、事前に来れる事と出来ない事の説明に時間を掛け十分納得してもらってから利用にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の利用時の癖をつかみ、また家族様には家庭内での生活パターンを聞く事で早い段階で個人の馴染み易い方法をつかむ事が出来た。 ・利用方法などをホームページやパンフレット等で基本情報を発信した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	6	1	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	5	0	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	7	0	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前は、基本情報の回覧・ミーティング等で情報を共有している。 ・利用者様の変化を常に気を付けている。 ・訪問や通いの際本人やご家族様に不安や困った事が有るかいつも訪ねている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・情報が多く欲しいが過去の嫁姑問題が大きく影響しており、関わること自体拒否される為情報不足となってしまう。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様と本人が施設を挟んで話し合いの場を多く設けたい。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 11月 20日 (16:00 ~ 19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー ミーティング参加者 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人	0人	8人

前回の改善計画

- ・ 面談や電話などでモニタリングをする必要がある。
- ・ 本人にやる気を高める工夫が必要。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ ご家族様とは多くのコミュニケーションを積極的に行った。
- ・ 本人の得意分野をさりげなく聞き出し、これに繋がるリクエーションを取り入れ、先生になってもらった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	6	1	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	5	0	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	1	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	7	0	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 今の生活が継続出来る方法を本人とご家族に寄り添って実現できるよう努めた。
- ・ 実践出来た事をミーティングで報告し共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 認知症の利用者様については寄り添いを大事にしているが理解することが難しく出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ 今以上に寄り添い、何が言いたいのか、何をしたいのかを態度と行動を深く追求する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 11月 20日 (16:00 ~ 19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー ミーティング参加者 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	1人	0人	8人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">ご家族様との話し合いの場をもっと多く設ける。ご家族様の知らない面を沢山説明して理解と安心を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">本人とご家族様に積極的にコミュニケーションを図った。ご家族様だから見落としていた良いところを沢山見出し安心と理解を深めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3	5	0	0	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	2	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	0	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	1	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	2	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">利用者様の体調に合わせて個別の支援を変えた対応が出来た。残存機能を生かした支援が出来た。一人一人の変化をミーティングに出し共有した支援が出来た。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">認知症状を上手く理解する事が出来ない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">施設内で認知症についての基本学習の時間を多く設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 11月 20日 (16:00 ~ 19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー ミーティング参加者 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	2人	0人	8人

前回の改善計画

- ・各地域の行事を把握し沢山の行事に参加できるような環境作りにご家族様と協力し合っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・コロナ感染予防の為に自粛した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	1	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	2	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	1	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	4	3	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・地域の季節ごとの行事などを利用者様と一緒に知らべたりする時間を多く設けた。
- ・コロナでお会い出来ないご家族様には電話やメールで近況を頻りに連絡した。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナで地域の行事が殆ど中止になった為、地域や馴染みの方達との関係が希薄になった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・コロナが収まったら積極的に社会との関係を深めて行く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 11月 20日 (16:00 ~ 19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー ミーティング参加者 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	8人	0人	0人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・本人中心の利用に重点を置いたケアをご家族と協力して行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の身体の状態に合わせご家族様と相談しながら最善の利用方法を提供出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	4	2	0	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	3	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	3	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	3	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・変化が有った場合はミーティングで共有情報として対応出来た。 ・本人又はご家族様の要望を柔軟に受け入れ対応した。 ・個人の一日一日の変化に合わせた支援が出来た。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の要望とご家族様の要望が一致していない時の対応が難しい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・本人とご家族様双方と話し合う時間を多く設け、双方が満足行く対策を探る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月20日(16:00～19:00)

6. 連携・協働

メンバー ミーティング参加者8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人	0人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・利用者及びスタッフが参加出来る地域のイベント情報の集約に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・コロナの影響でイベント等の参加を自粛した。・テレビ会議での講習に参加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	4	3	1	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	5	1	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	4	4	0	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	5	3	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域の季節ごとの行事などを利用者様と一緒に知らべたりする時間を多く設けた。・コロナでお会い出来ないご家族様には電話やメールで近況を頻繁に連絡した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナで地域の行事が殆ど中止になった為全く参加は出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・コロナや他感染症の状況によっては地域のイベントに参加を検討したい。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 11月 20日 (16:00 ~ 19:00)

7. 運営

メンバー ミーティング参加者 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	0人	0人	8人

前回の改善計画	・地域全体の方々に施設の利用価値を周知させる必要がある。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ホームページで発信したり、パンフレットを多く配布したりして周知に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	6	1	0	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	0	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	0	0	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	5	3	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに色々な活動様子を載せるなどして発信できた。 ・パンフレットを様々な施設や沢山の人の手に配布した。 ・施設の様子を発信した事で皆さんの意見や要望が聞けた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントが軒並み中止になり、地域との関わりが薄くなった。 ・施設内でも集団で行うレクリエーションを避けた為行動が制限された。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・職員が協力して地域に施設の案内及び施設内の情報を発信する。 ・地域活動が開催されるに合わせ、地域の一員としての役割を果たす。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 11月 20日 (16:00 ~ 19:00)
------------------	-----	--------------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	ミーティング参加者 8名
-----------------	------	--------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	0人	0人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 先々の研修を把握し計画を以て全員が参加出来る体制を整える。 得意分野を持っているスタッフが先生となる勉強会を開き全体的なスキルアップを図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 色々な介護関連のテレビ会議に参加させた。 個人の何かしら特異な分野（介護・看護・レクリエーション）全般に渡って披露させた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	5	1	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	5	1	0	8
③	地域連絡会に参加していますか	1	6	1	0	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	2	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> オンライン講習の内容を職場内の研修として発表しスキル向上に取り入れた。 積極的にオンライン講習を交代で受けさせた。 毎日のミーティングにみんなでリスクになりそうな事案を上げ意見交換させている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日常のヒヤリハットがヒヤリハットとして受け止められていない。 研修が仕事の都合により中々合わせる事が出来ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> リスクマネジメントについて再度徹底した教育が必要。 オンライン研修・その他研修に余裕をもって参加出来るような勤務日程を計画する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 11月 20日 (16:00 ~ 19:00)
------------------	-----	--------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	ミーティング参加者 8名
--------------	------	--------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	0人	0人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の管理や成年後見制度などの勉強会を社内で実施して行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の取り扱いや成年後見人制度について社内研修及び個人でネットで勉強した。 当施設が懇意にしている書士を巻き込んだ取り組みをした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	1	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	8	0	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	8	0	0	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	0	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> プライバシーや個人情報に関する事は徹底して取り扱った。 身体拘束や虐待については毎日ミーティングの議題に出している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 成年後見人制度を実施した事が無い。 ふらつきながら動き回る利用者様の行動範囲を制約させたが、これも身体拘束としてカウントした。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束について、認知症で歩行でふらつく利用者に関しては「安全の為の拘束」か「危険覚悟の解放」かはお家族を巻き込んで慎重に話し合い施設内ルールを確立したい。 	

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	✓		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	✓		
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	✓		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	✓		

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ○ 今までの行事は維持しながらもっと自然に触れたり、まだ社会に参加している事を自覚させられる工夫を検討する。	✓		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	✓		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	✓		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	✓		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	✓		

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	✓		
	【前回の改善計画】 ○ 地域の活動・イベント参加はこのまま維持していく。 ○ 災害時は避難場所として地域に提供出来る準備を整える。保存食・医療品の確保を検討する。			
1	職員はあいさつできていますか？	✓		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	✓		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	✓		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？		✓	

D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	✓		
	【前回の改善計画】 ○ 近隣地域の施設、公民館などから資料の収集を始めて行く。			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？		✓	
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？		✓	
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？		✓	
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	✓		

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 ○ 事案（事故・ヒヤリハット）は是正対策が上手く機能しているかを検討する。 （教育）は計画通り進められているかの検討を行う。	✓		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	✓		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	✓		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	✓		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	✓		

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 ○ 毎年春秋に実施している避難訓練・火災訓練を実施している。特に地震想定での避難訓練は時間を計り「南の森運動公園」に避難を実施した。避難開始から到着まで25分掛かる事が分った。避難経路を含めもっと短縮出来る方法を検討中。 ○ AED 貸出は可能。社内教育で全員が心肺蘇生法、AED の取り扱いを可能にして行く。	✓		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	✓		
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	✓		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	✓		
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	✓		

以上で終了です。ありがとうございました。